

## ビジネスプラン構築研修からの 事業化事例

### 支援先

株式会社 久力製作所  
合同会社 シェトラトレーディング  
有限会社 平賀石材店

### 【研修の内容】



図1 研修の様子

令和2年度ビジネスプラン構築研修は参加企業18社が7つのグループに分かれ、グループワークによりビジネスプランの作成を進めました。各グループには研修委託先である一般社団法人 TX アントレプレナーパートナーズからメンターが1名、当センターからフォロワーが参加し、参加企業同士でも意見交換を行うピアメンタリング形式で進めました。研修は10月から1月の計6日間の開催でしたが、集合時以外にも、ビジネスチャットツールやビデオ会議システム等を利用し、ビジネスプランの先鋭化を進めました。

ここでは、これまで研修に参加された企業のうち、事業化に至った事例についてご紹介します。

### 【事業化事例】



#### 株式会社 久力製作所

株式会社久力製作所は、戸建て・マンション・アパート・公共施設向けの住宅金物の設計・製造・販売を行っています。自社で設計開発を行い、試作品を製作できるという強みがあり、顧客からの要望には現物を提示することで取引につなげてきました。一方で、顧客からの受注生産がほとんどであり、自社で企画して開発した商品が少ない状況でした。そこで、提案型の開発体制構築を目指し、本研修（令和2年度）に参加しました。研修では、商品開発手順、生産工程のデジタル化、営業手法に対してメンターやフォロワーから助言を受け、新型鎌錠に関するビジネスプランを作成しました。このプランは、研修後に行われたビジネスプラン審査会において優秀プランに採択されました。



図2 現地打合せの様子

それを受けて、令和3年度のビジネスプラン実証支援事業に参加しました（図2）。開発については、新型鎌錠の量産化に向けて、生産金型と製造ラインを新たに構築しました。また、販売については、提案型営業体制の構築に向け、営業体制の見直しを図るとともに、プレスリリースのための資料作りを行いました。その結果、令和3年11月1日に新型鎌錠のプレスリリースを配信することができ、同年12月1日に販売を開始しました。



図3 新型鎌錠

今回開発した新型鎌錠「NU スッキリ鎌錠」（図3）には以下の特徴があり、従来品より防犯性・利便性を高めています。

- ①下から鎌をかけることで、引き戸の持ち上げを防止
- ②ケース内部にストップ機構を付け、鎌のはね上げを防止
- ③施錠機構を改良し、引き戸の閉まる方向とサムターンの回転方向を統一
- ④既存引き戸の掘込みのまま交換可能

合同会社 シェトラトレーディング



図4 商品「幸 Sakiwa coffee」

合同会社シェトラトレーディングはコンゴ民主共和国産コーヒーの輸入・販売を手掛けています。紛争地帯であるコンゴ産のコーヒー豆は、これまで、ルワンダ産として買い叩かれている状況でした。知名度の低いコンゴコーヒーの売り方や魅せ方等の販売戦略を立てるため、本研修(令和2年度)に参加しました。

SWOT 分析やビジネスモデルキャンパスの作成を通して自社の強みの棚卸や整理を行いました。その結果、本商品は①現地農場と直接売買ができる独自ルートを持つこと、②現地の方の賃金上昇、さらには労働環境改善へつながるエシカル商品であること、③国内外のコーヒーの大会において数々の受賞歴のある「COFFEE FACTORY」にて高いレベルで焙煎されていること、が強みであることが明確になりました。これらの強みやストーリー性をビジネスプランにまとめ、「幸 Sakiwa coffee」(図4)として販売に至りました。また、コンゴ産コーヒーの知名度を高めるため、学校等と連携し、現地農場の方とのオンライン交流会等を実施しております。

有限会社 平賀石材店



図5 香炉容器

平賀石材店は、1940年創業の墓石を中心とした石材加工メーカーです。墓石を売る主要事業が受注減少傾向にあることから、2015年に「終活」事業の強化に着手し、この度、新しいサービスである「笑み活(えみかつ)」を創設しました。「笑み活」とは、お香やハンドリフレ・まこも茶等、ユーザーに楽しみを提供し、新規顧客層を開拓するための事業です。

令和元年度の本研修において企画立案したプランを基に、令和2年度に関連するオリジナル製品の開発を経て、本年度サービスの本格的な開始に至りました。当センターは以下の支援を行いました。

- (1) 外部資金の獲得による「笑み活」webサイト開設
  - ①小規模事業者持続化補助金の申請支援を行い、採択
  - ②webレイアウト構成とSNS連動等の課題抽出支援
- (2) 関連するオリジナル新製品のプロトタイプ作成
  - ①石材の香炉容器(3Dモデリングマシンで試作、2022年に販売開始(図5))
  - ②高級匂い袋(「匂い成分抽出機器」の操作方法を説明し、他企業の販促品等を製作・販売(図6))



図6 高級匂い袋

上記の支援により、「笑み活」出張イベント等でファン獲得の初期ステップが進み、また「終活」事業の墓石メンテナンス等による売上と合わせて、受注増につながりました。

基礎となった事業	令和元～3年度 次世代技術活用ビジネスイノベーション創出事業			
現在の担当グループ	新ビジネス支援G	グループ長	大城 靖彦	TEL:029-293-7495
		主任研究員	久野 亘央	
		主 任	岩澤 健太	
		主 任	石川 卓	
		主 任	岡田 真	
		会計年度職員	関谷 正尊	
	研究推進G	主 任	石川 裕理	TEL:029-293-7492
高分子材料G	主任研究員	石川 章弘	TEL:0296-33-4154	